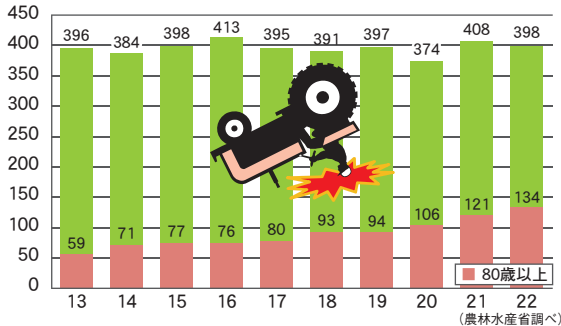
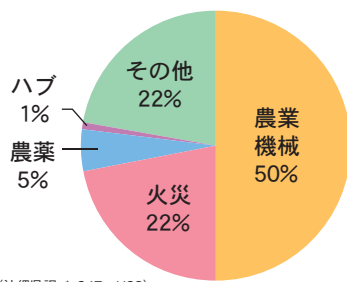


農林水産部

(図1)
農作業死亡事故の発生件数(全国)

全国における農作業死亡事故は毎年約400件発生しており、交通事故による死者数が年々減少傾向にある中、直近10年間で見ても昭和46年以降変わらない水準で推移している状況です。このうち、高齢者の占める割合は年々増加し、平成22年における80歳以上の死者数は134人と全体の約3分の1を占めています(図1)。

(図2)
沖縄県における
農作業死亡事故の内訳

こうした農作業事故を防止するため、農林水産省においては、事故の詳細な調査分析等を進めるとともに、「地域活動マニュアルの作成」、「農作業安全ネットワークの構築」、「安全な農業機械の開発」、「安全フレーム装着トラク

ター 沖縄県においても毎年約2件の農作業死亡事故が発生しており、今年も既に3件の死亡事故が発生しています(9月末現在)。沖縄県における農作業死亡事故の内訳では、農業機械によるものが全体の半分を占めており、耕耘機の後退時における巻き込まれやトラクター転倒による下敷きなどが多く見られます(図2)。



ター普及促進事業」などの様々な対策を講じているところです。

安全フレーム装着トラクター
普及促進事業の流れ

高い安全意識を持つて作業を行うことが重要です。農業機械の管理・利用を適切に行い、安全な農作業に必要な知識・技術を習得して農作業死亡事故を防止しましょう。

Point

11月は農作業安全運動月間です！

農作業死亡事故を防止しましょう